

施工業者様用

〈施工説明書〉

アルミ床見切り材

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、

「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、
内容をよく理解して正しくお使いください。

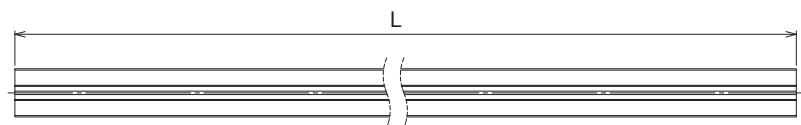
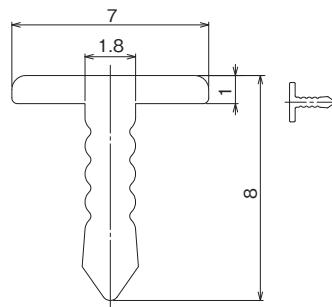
安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください

!**注意**

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の
傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。

 禁止	<ul style="list-style-type: none">・屋内専用。 屋外にはご使用できません。・床暖房での使用禁止 床暖房により熱くなる可能性があるためご使用できません。
 必ずおこなう	<ul style="list-style-type: none">・両面テープとウレタン系接着剤(現場調達)で施工してください。・カット面はサンドペーパーなどでバリ取りをしてから施工してください。・見切り材と床材に隙間が生じないように挿し込んでください。・組み合わせる床材の高さをそろえて施工してください。 遮音タイプの床材をご使用の場合は、遮音タイプの施工説明書を参考に、床見切り材との突き付け部分には、段差・隙間防止のため、必ず際根太を使用してください。また、際根太と床材は接着剤で固定してください。・接着剤が硬化するまで養生してください。
お願ひ	<ul style="list-style-type: none">・施工完了までは、立て掛けたりすると変形する場合がありますので、水平になるように保管してください。・照明灯・ストーブなどを近づけると熱により変形しますので、開梱後施工完了まで1メートル以上離してください。

■梱包内訳・サイズ



■施工手順

床と同時に施工する場合(推奨)

※推奨施工は挟み込み施工になります。
床材の隙間を空けて見切り材を挿し込む場合は
p3をご確認ください。

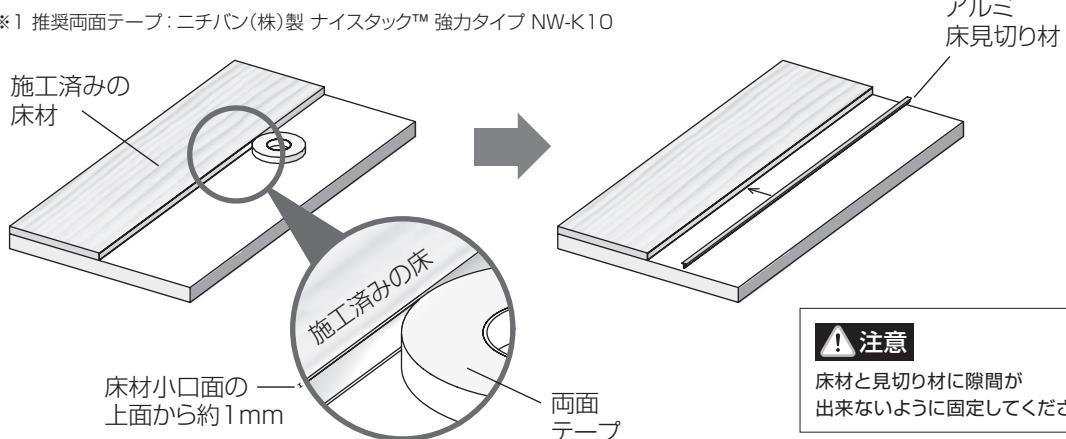
1 床見切り材のカット

現場に合わせて必要な長さにカットしてください。
※カット面はやすりやサンドペーパーなどでバリ取りをしてください。

2 床見切り材の仮固定

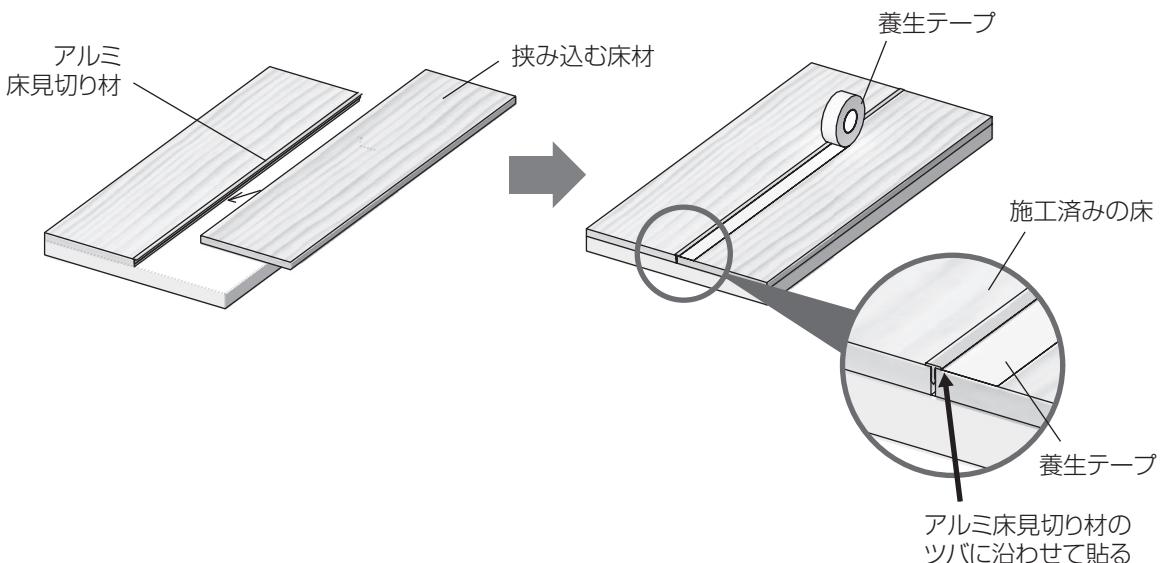
床材の小口面にホコリや木くずがないことを確認し、浮きがないように、
床材小口面の上面から1mmほどの位置で両面テープ^{※1}(現場調達)を貼り付けて床見切り材を
仮固定してください。

※1 推奨両面テープ:ニチバン(株)製 ナイスタック™ 強力タイプ NW-K10



3 挟み込む床材の養生

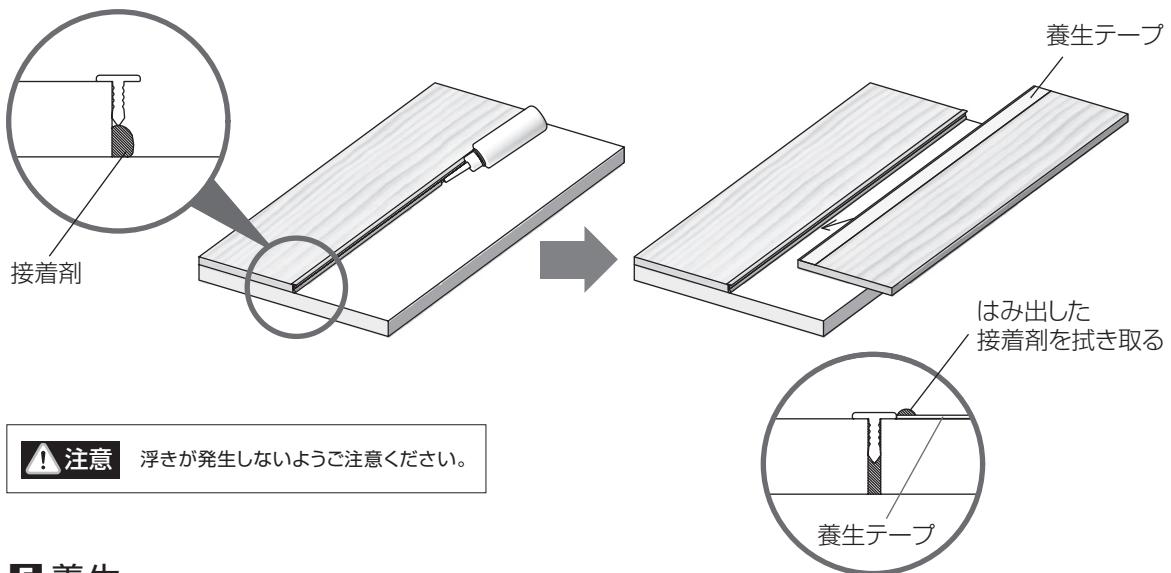
仮固定した見切り材を挟み込む床材を仮置きし、
見切り材のツバ部分に合わせて養生テープを貼り付けてください。



4 接着剤の塗布、床材の取り付け

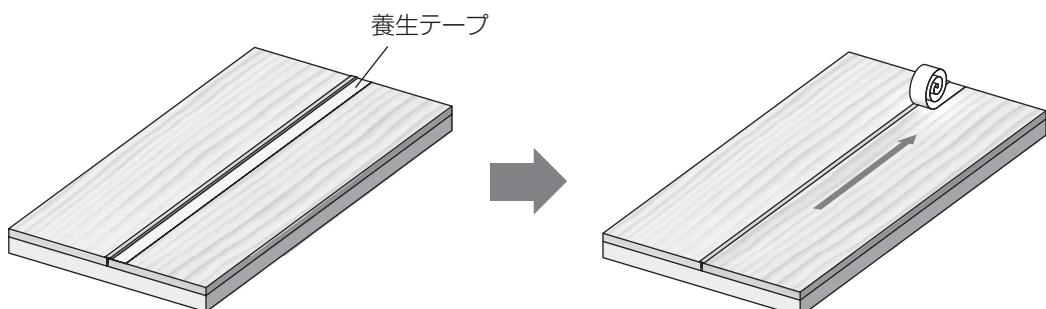
接着剤^{※2}(現場調達)を見切り材の下にも充填できるように塗布し、見切り材を床材でしっかりと隙間なく挟み込んでください。
この時、接着剤が床材表面にあふれ出る程度まで塗布し、はみ出した接着剤は拭き取ってください。

※2 推奨接着剤：ウッドフン専用 捨て張り／根太工法用接着剤(品番:ZX0223)
コニシ(株)製 ボンド 床職人 KU928C-X



5 養生

接着剤が硬化するまで養生してください。
接着剤が硬化したら養生テープを取り外してください。



床先貼りの場合

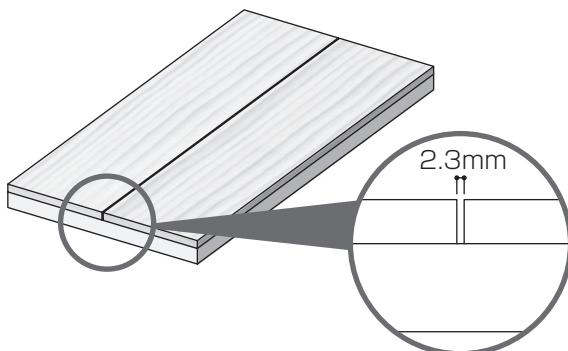
※推奨施工は挟み込み施工になります。
挟み込み施工の場合はp2をご確認ください。

1 床見切り材のカット

現場に合わせて必要な長さにカットしてください。
※カット面はやすりやサンドペーパーなどでバリ取りをしてください。

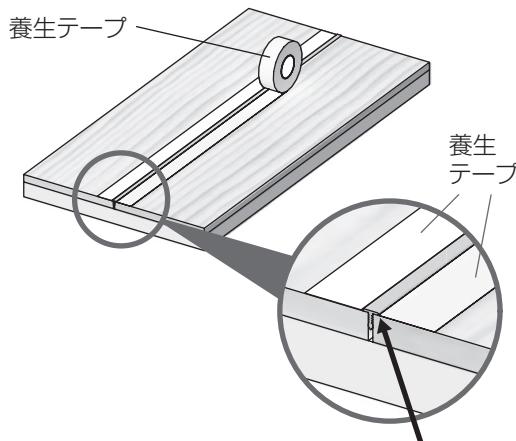
2 取付の準備と養生

床材にホコリや木くずがないことを確認し、見切り材を挿し込む2.3mm程度の隙間を空けて、両側の床材を施工してください



3 取付前の養生

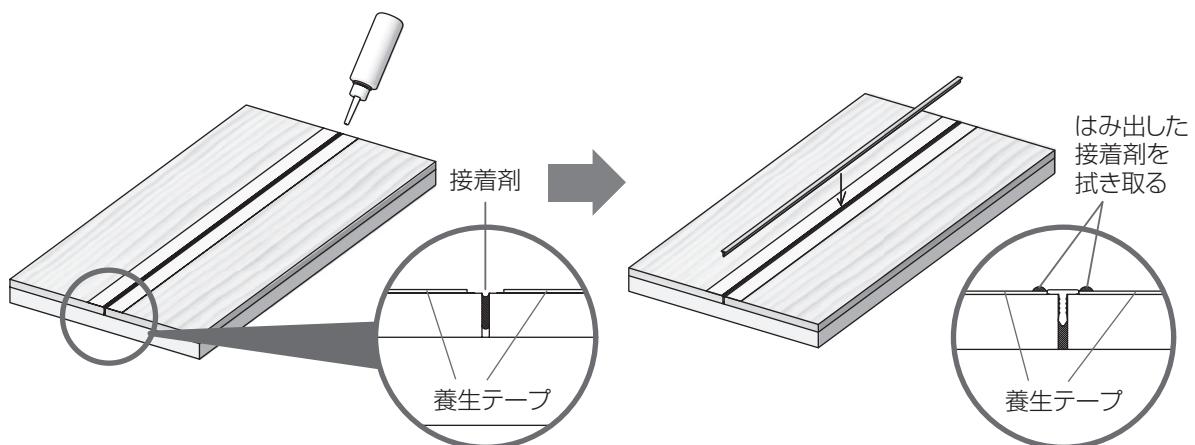
隙間に見切り材を挿し込んで、見切り材のツバ部分に合わせて養生テープを貼り付けてください。



4 接着剤の塗布、見切り材の取り付け

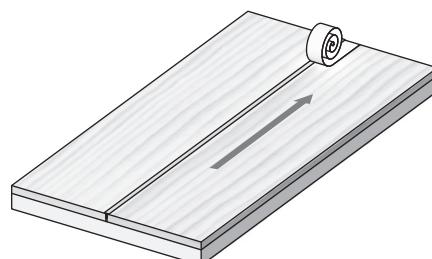
溝に接着剤^{※3}を流し込み、見切り材を挿し込んでください。この時、はみ出した接着剤はウエスでふき取ってください。

※3 推奨接着剤：コニシ(株)製 ウルトラ多用途 SU/#04593



5 養生

接着剤が硬化するまで養生してください。
接着剤が硬化したら養生テープを取り外してください。



施工終了後

養 生

当て傷・擦り傷等がつかないよう保護紙等でカバーして養生してください。

お手入れのしかた

製品の表面が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を堅くしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナー・塩素系洗剤などの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。